

荒川区議会議員 「体は細いが、芯は太い。」

清水ひろし



民主ゆいの会
国民民主党

からの手紙

第 84 号

令和 2 年 2 月

2月13日から荒川区議会2月会議が開会されました。今会議では、令和2年度の荒川区予算案が審議されます。新年度一般会計予算は、過去最大規模となる1070億円です。また、今年7月には荒川区立児童相談所が開設される予定です。

今日の数字？
52か所

荒川区 新型コロナウイルス対策本部を設置

荒川区は1月31日に新型コロナウイルス感染症対策本部を設置しました。相談窓口はそれぞれ下記の通りです。また、この影響を受ける区内中小企業に対する特別融資も実施します。

一般相談窓口

- 東京都電話相談窓口（コールセンター） 03-5320-4509（9時～21時 土、日、祝日も実施）
- 厚生労働省電話相談窓口（フリーダイヤル）0120-565-653（9時～21時 土、日、祝日も実施）
- 荒川区保健所保健予防課感染症予防係 03-3802-4244（8時30分～17時15分 平日のみ）

帰国者・接触者電話相談センター

- 荒川区保健所 03-3802-4243（8時30分～17時15分 平日のみ）
- 都・特別区・市 合同電話相談センター 03-5320-4592（平日17時～翌日9時 土日祝日は終日）

荒川区特別融資相談窓口

産業経済部経営支援課 03-3802-3111（内線457・458・467・475）

過去最大 荒川区令和2年度当初予算案 -前年度比4.6%増 1070億円-

区分	令和2年度	今年度比増減額・率
一般予算	1070億円	47億円・4.6%
国保特会	238億円	△9億円・△3.5%
後期高齢者医療特会	51億円	0.6億円・1.2%
介護保険特会	185億円	10億円・5.7%
合計	1543億円	49億円・3.3%
基金残高	271億円	△76億円
区債残高	203億円	17億円

歳入特別区税は今年度から4.1%（7億円）増え、180億円と見込まれています。納税義務者の増加が要因です。

歳出分野別では、福祉や子育て等の民生費が57.1%を占め、今年度より27億円増の611億円となっています。以下、総務費175億円（16.4%）、教育費84億円（8.2%）と続きます。

今日の数字？ **52か所**：風水害による被害が予測される際に開設する自主避難所の数。昨年台風被害を受け、「荒川区風水害対応方針」をとりまとめた。そのなかで、小中学校やふれあい館を自主避難所及び緊急避難所として開設することを明確化した。避難の基本方針としては、浸水想定がない親戚等への事前避難を呼び掛けていく。区内に留まる際でも、堅牢な3階以上の建物の際は自宅にて過ごすこととしている。

新年度予定主要事業（一部抜粋）

—福祉—

●障がい者の基幹相談支援センターを開設：2578万円・・・障がい者を支える相談支援拠点を荒川たんぽぽセンターに併設し、発達支援に必要な子どもや保護者を包括的に支援する。

—子育て・教育—

●児童相談所開設：13億3163万円・・・本年7月から業務開始。今後は児童養護施設の誘致も進めていく。

●保育定員の拡大：10億7316万円・・・令和2年度に3園（東尾久3丁目、荒川5丁目、西尾久1丁目）、来年4月に1園（東日暮里6丁目）開設し、保育定員を290人以上拡大予定。

●中学1年生の夏休み補習を全校実施：926万円・・・民間ノウハウを活用し、英語・数学の2教科を学習。

●乳幼児健診の充実：5657万円・・・1歳6か月健診において「頭囲」「胸囲」測定、3歳児健診において「頭囲」「視覚スクリーニング検査」を新たに追加。

—街づくり・産業—

●水害対策の充実・強化：5億4209万円・・・災害情報伝達手段強化のためシステムを導入。防災ラジオ購入費助成。本庁舎に72時間稼働出来る非常用発電機の整備及び蓄電池を導入。土のうステーションを区内各所へ設置。避難所運営などに関わる人材養成と職員対応体制の強化。

●モノづくり企業の地域共生の推進：2150万円・・・区内事業者が行う防臭、防災、防振に係る設備改修経費の助成をし、近隣の生活環境の改善・向上を図る。



●クラウドファンディングを活用して新事業を展開する中小企業への支援：150万円・・・中小企業がクラウドファンディングにより資金調達をする際、運営事業者に支払う手数料の一部を補助。

●交通事故ゼロへの取り組み：624万円・・・自転車TSマーク（保険加入と点検整備）取得や、自動車の高齢者運転免許証自主返納の支援制度を導入する。



—区施設— * 予算額は令和2年度分

●日暮里地域活性化施設の開設：8億7398万円・・・ファッション関連の起業支援機能等を備えた施設。今年12月、日暮里繊維街に開設（東日暮里6-17-6）。愛称名は「ふらっとにっぽり」

●新尾久図書館の整備：8億3353万円・・・宮前公園内に今年12月開館。

●荒川遊園リニューアル：11億5124万円・・・全天候型室内遊び場等を新設。来年夏リニューアルオープン。

●東尾久本町通りふれあい館（東尾久2-37）・ひぐらしふれあい館（東日暮里6-28）を新設：10億6226万円・・・令和4年度開設を目指し、新年度から工事着手。

清水啓史（44歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座）

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員。
平成19(2007)年 荒川区議選初出馬初当選。現在、荒川区議会議員4期目。

荒川区議会では文教・子育て支援委員会、観光・文化推進調査特別委員会に所属。
区議会会派は「民主ゆいの会」、党籍は国民民主党。家族は妻と娘（小5）。

